

臨床工学技士の業務改善ワークショップ 「人工呼吸器・機器管理業務」

ものづくり企業に臨床工学技士の人工呼吸器業務または機器管理業務と臨床現場である困りごとやニーズを発表して、企業シーズや技術提案を基に臨床現場の困りごとに解決する製品開発に取り組む臨床工学技士を募集します。

主な4テーマで雑品またはクラスI機器相当の案件を募集

環境整備

例 回路固定法、流量計や生体情報センサー、部品収納 など

患者& スタッフ支援

例 患者の体位交換や固定法、感染対策、情報機器管理 など

安全&教育

例 アラーム報知、災害対策、教育シミュレーター など

在宅

例 酸素療法や人工呼吸器の周辺環境の工夫 など

日程

① 2019年7月23日(火) 18:30～

② 2019年8月6日(火) 18:30～

または

② 2019年9月5日(木) 18:30～ ①・②の2回発表

会場

(公財)東京都中小企業振興公社多摩支社

東京都昭島市東町3-6-1 (JR青梅線 西立川駅 徒歩7分)

募集期間

2019年6月22日(土)まで

募集人数 若干名

その他

交通費支給(当会規定による)

応募先: icou.tokyoce@gmail.comまでメールで
氏名、所属先、ニーズや困りごとの要約
をお送り下さい。

東京都臨床工学技士会 医工連携WG責任者 朝日大樹



臨床工学技士の業務改善ワークショップ「人工呼吸器・機器管理業務」日程

第1回	2019年7月23日(火)	臨床工学技士の業務紹介・ニーズの概要説明
第2回	2019年8月6日(火)	ニーズの詳細や深堀・グループ討論①
第3回	2019年9月5日(木)	ニーズの詳細や深堀・グループ討論②
第4回	2019年10月31日(木)	ニーズに対して自社の製品・技術を提案

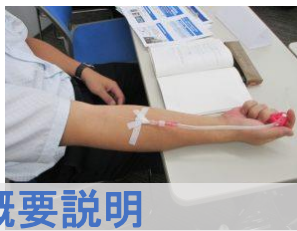
医療現場では医療安全や業務効率向上など多くの課題が存在します。これらの課題解決に向けて、ものづくり中小企業との医工連携で取り組みます。臨床工学技士の演者は、臨床現場の業務紹介、ニーズの概要、ニーズの深堀さらにグループ討論を行います。最後回（第4回）に中小企業が持つ自社の製品技術から課題解決の提案をしていただきます。

昨年度、第1回 臨床工学技士の業務改善ワークショップ「透析業務」の内容

タイトル	発表者
手軽で確実な感染対策	東京女子医科大学病院 臨床工学部 若山 功治 氏
透析液浄化対策	東京女子医科大学病院 臨床工学部 岡澤 圭祐 氏
高齢化する患者支援	西條クリニック鷹番 臨床工学課 朝日 大樹 氏
スタッフ支援	西條クリニック鷹番 臨床工学課 中島 成仁 氏
感覚・技術の伝え方	豊島中央病院診療技術部 臨床工学科 林 直道 氏
各種装置が発するアラームの環境整備	東京医科歯科大学医学部付属病院MEセンター 山本 裕子 氏



ニーズの概要説明



グループ討論



企業提案会

会場案内

JR青梅線
「西立川駅」より徒歩7分

住所

東京都昭島市東町3-6-1
産業サポートスクエア・TAMA 敷地内
東京都中小企業振興公社多摩支社
2F大会議室

